

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	手編み職人
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	40代?	性別	女
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	33%
出自	天涯孤独	経験	大成功	邂逅	千城寺 薫

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	1	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[24] 超血統/フルブラッド	P	N		
たあちゃん	P 友情	N 憎悪		
UGN	P 信頼	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
滅びの遺伝子	8	7	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果:	攻撃した対象にLv×10のHPダメージ、1回/1S							
渴きの主	1	4	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果:	装甲無視、HPLv×4回復							
鮮血の一撃	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	判定 + (Lv+1) D、HP-2							
コンセントレイト:ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-Lv							
ドロップ	★							
効果:	UGN以外の組織の							
アウト	★							
効果:	エンブレムデータを							
&	★							
効果:	取得でき、							
ロスト	★							
効果:	100%以上の時							
チャイルド	★							
効果:	滅びの遺伝子+2Lv							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGN関東支部の地下深くに監禁されていた半ジャームの生物兵器。元々は反会長派神城グループと反リエゾンロード思想を掲げるFHセルによって共同で行われていた、「アージエフェクト」を持つオーヴァードの量産を目的として攫われた一般人の一人であったと見られ、数年前にUGNによって研究所から保護された過去を持つ。拷問に等しい研究の影響からか、脳に多くの傷を残しており、会話によって素性経歴を聞き出すことも叶わず、危険なアージエフェクトを宿すことすらもなかった。しかしそんなことはどうでもいい。彼女にまともな人間を脅かしかねない危険性に比べれば。

「憎悪」の衝動を駆り立てられるような残酷非道で目も当てられない実験を執り行ったであろう研究員たち。UGNが研究所を訪れた頃にはその全員が体の穴という穴から血を吹き出し失血死していた。そう、彼女に与えられたのは、ちゃんなアージエフェクトなんかではなく、憎悪を抱いた対象を手を下さずに呪いで殺す凶悪な能力であった。壊れかけた精神にさらに負荷をかけ、人々を次から次へと呪うことに躊躇いのないようであった彼女はすでにジャームの沼に肩まで浸かっており、これを鑑みUGNは、緊急措置として数十人もエージェントによって全人類を呪殺しかねん可能性を秘めたこのジャームもどきを関東支部の地下深くに監禁することに決めた。手足を動かすことすらままならない程嚴重に捕縛された彼女は、封印にあたるエージェント達を呪い殺すことはなかった。しかし、程なくして彼女の封印は解かれる。その原因となったのは巨大閃光鯨型ジャーム"クインテッド"の関東支部襲来であった。高速の回避力、鋼鉄の鱗、無尽蔵の体力はその支部に所属する支部員達をもってしても倒しきることができず、支部を手放さざるを得なくなった。封印に当たっていたエージェント達はその場を離れ、五芒星の結界模様も踏みにじられた頃、その光獣は突然息を引き取った。その巨体の陰から現れた彼女は、しばらく娑婆をほつつき歩いた後、カラフルな毛糸玉の数々と、編み物用の針を抱え、当時の関東支部長代理に2,3言文句を言った後、自ら牢獄に舞い戻った。結果として"クインテッド"騒ぎは彼女によって解決された。被害も後に彼女が調べ上げ、嚴重捕縛を決定したと彼女が判断した(のであろう)役員十数名が緑色の血液を吐き出しながら息絶えたことを除けば、犠牲者は出なかったのである。

現在のUGNは、彼女の憎悪の矛先をできる限り逸らす方針であるようで、日の差す牢獄を居住スペースに指定しているものの、彼女の趣味である編み物に必要な毛玉を買い与えたり、作った作品の数々をメルカリに出品させたりと彼女の願いをできるだけ叶えている。しかしそんな譲歩に譲歩を重ねた環境下でも、彼女は時折外での"お散歩"をUGNに要求している。しかしながら、そんな訴えが起こる頃には、彼女の力が必要なほど凶悪なFHやジャームがどこからともなく現れるようで、定期的な彼女のフラストレーションに対するガス抜きと、あわよくば同士討ちしてくれという淡い願いのため、娑婆に彼女が解放されることがあるのだ。